

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・2015年よりエコアクション21の仕組みを導入して管理している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・2015年よりエコアクション21の仕組みを導入して管理している ・年に1回、環境経営レポートを公開している												12.6					
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】2025年を目途に再生可能エネルギー比率の高い電力を検討していく							7.2							13			
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】製品の包装材料をプラスチック系から紙系への変更を検討する												12.2	13	14	15		
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・企業行動規範を定めており、不正取引を行った社員については、会社として厳正な対応をすることを朝礼等で繰り返し発信し啓蒙する																16	16.5
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・企業行動規範を定めており、不正競争行為等の防止の為の社内研修の実施している																16	
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許、実用新案、商標、意匠等の知的財産権を積極的に活用している							8.2	8.3	9								
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「プライバシーポリシー」を定めてホームページ等で公表している																16	
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・客先から調査依頼があれば材料供給元に照会する																16	
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・企業行動規範を定めており、反社会勢力との取引を防止している					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・客先毎の仕様に応じて、弊社内に蓄積したノウハウを提供する仕組みを有している			3.9									12.4					
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・日次において「顧客からの意見・苦情等(顧客満足度)」を共有する場を設けている。そして、顧客の声を、全社で共有する記録を作成して管理している										9							
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・環境に配慮したプラスチックのリサイクル製品を2機種以上の開発を目指している						6						12	13	14	15		
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・顧客の環境・社会問題としてのプラスチックリサイクル率を向上させた製品を2機種以上の開発を目指している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・商工会等の活動に積極的に参加していく				4						9		11	12			14	15		17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の自治組織の活動(地域清掃及び寄付等)に協力している				4								11					14	15		17
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・営繕工事等で地元の業者を活用している									8	9		11	12	13						
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念・環境方針・行動規範の明文化及び、毎年1回、全社員参加の説明会を開催										8	9									17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・企業行動規範を制定しており、定期的に朝礼等で法令順守の重要性(飲酒運転の禁止等)を全社員に向けて発信																				16
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・企業行動規範を元に、社長による管理を実施している																				16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な対応策を立案するよう努めている																			16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・自社の自然災害(地震、大雨災害等)リスクを把握しており、計画的に事前対策を実施している																				16
40	□	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・企業行動規範を元に、社長による管理を実施している																				16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】2025年までに事業継続力強化計画の策定を目指す										9		11			13 13.1				16	
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	【予定】後継者対策を検討する										8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)